

# 豊田市 「ふじおかガイドマップ」

## さくら

### 17 飯野川 (藤岡支所前)

飯野川両岸の約40本の桜がみごとに咲き誇り、訪れる人の目を楽しませます。桜の隠れた名所として、近年、花見を楽しむ人が増えています。



### 18 金剛寺 (北一色町)

豊田市の天然記念物に指定された樹齢300年のしだれ桜。3月下旬から4月上旬に美しい花を咲かせます。夜はライトアップも行われ、昼とは違った雰囲気を醸し出します。そんな幻想的な雰囲気のなかで、毎年、夜桜コンサートが開催されます。



### 3 愛知県緑化センター

1万本のエキキナギを背景に桜がみごとに咲きます。



### 花のじゅうたん「キリシマツツジ」

### 19 つどいの丘

例年4月中旬から5月中旬にかけて、高さ約5m、幅約50mにわたって、約1万株のキリシマツツジが咲き誇ります。赤やピンクを基調としたキリシマツツジの壁は、豊田市の花名所にも選ばれています。



### 「初夏に楽しむ幻想的な光」ホテル観賞

藤岡では6月、ホテルが見られるスポットがいくつかあります。これらのホテルは藤岡の豊かな自然のシンボルとして、生物が生息できる自然環境を子どもたちに残したい、伝えたいという思いで、地元住民の地道な活動により守られています。特に木瀬町の大沢不動滝では、毎年6月に地元の住民グループがホテル観賞会を開催しており、真っ暗な里山の中で深く光るホテルの姿を観賞するため多くの人が訪れます。幻想的なホテルの光で、古くから続く日本の里山の初夏を感じてみませんか。場所：20 大沢不動滝(木瀬町) 21 西中山川(西中山町) 時期：6月中旬から2週間程度



## 紅葉

毎年11月下旬に愛知県緑化センターをはじめ、下川口大沢池、石畳ふれあい広場、木瀬八柱神社の藤岡地区4地域で「ふじおか紅葉まつり」が開催されます。どの地区も紅葉の鮮やかさではひけを取らず、訪れる人の目を楽しませてくれます。各会場では、それぞれの地形や環境を生かした特色ある取組や演出がなされると共に、コンサートの上演、地域の特産品等の販売が行われます。ぜひ各会場を巡って、藤岡の秋をお楽しみください。

### 1 石畳ふれあい広場

人工的に作られた池に温泉を流し込みます。夜、空気が冷え込むと湯煙が立ち、幻想的な雰囲気の中で水面に映し出された紅葉を楽しめます。



### 3 愛知県緑化センター

日本庭園とその周囲に植えられた紅葉が真っ赤に色づきます。会場では、多くの催事が繰り広げられると共に、屋台が出展され、祭りを盛り上げます。



### 22 木瀬八柱神社

紅葉に囲まれた農村舞台で、アーティストの生演奏によるコンサートが開催されます。



### 23 下川口大沢池

樹齢40年になる樹をはじめ、約200本の紅葉が池の畔に植えられ、水面に映る紅葉を二重に楽しむことができます。



## 歴史建造物・史跡のみどころ

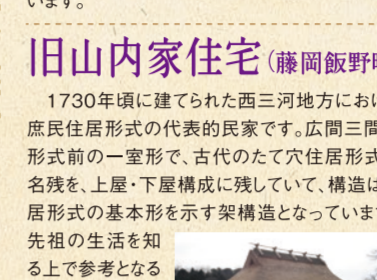
### 24 御内平古墳 (深見町)

御内平古墳は、およそ1500年前に造られた古代豪族の墓で、横穴式石室と呼ばれる部屋が中にあります。石室の入口は壊れてしまいましたが、まんじゅう型の封土の全貌は長い年月を経た今でも、古代当時のままの姿を保っています。



### 25 笹窯 (藤岡飯野町)

室町時代(15世紀)に築かれたといわれる笹窯は、昭和48年に御作町で発掘され、民俗資料館に復元されました。はるかに昔に天目茶碗や灰釉磁など数々の銘品が生み出されたこの窯は、現在でも地元の愛好家や子どもたちの手により、毎年新たな作品が生み出されています。



### 旧山内家住宅 (藤岡飯野町)

1730年頃に建てられた西三河地方における庶民住居形式の代表的民家です。広間三間取形式の一室形で、古代のたて穴住居形式の名残を、上層・下層構成に残している。構造は鳥居形式の基本形式を示す架構造となっています。先祖の生活を知らる上で参考となる大切な文化財です。愛知県指定有形文化財。



### 26 三十三観音 (西市野々町)

瀬戸に通じる道路脇にひっそりと佇む西国巡礼とは近畿二府四県と岐阜県にまたがる三十三箇所を巡る観音信仰の霊場を巡るのですが、その巡礼ができない庶民は、この塔を参りすることで神仏に代りに求めているといわれています。



### 28 城ヶ根山展望台 (御作町)

アップダウンが続く道を歩き展望台に辿り着くと、360°の大パノラマで日本の昔ながらの原風景を眺められます。ここは、鎌倉時代に築かれた2つの跡といわれています。ふじの回廊と天徳寺の2つの登山道が整備されており、天徳寺コースには33の可愛らしい石の観音様が奉られています。



### 30 牛頭観音

昔、農山村では馬の飼育が盛んで、その霊を弔うため「馬頭観音」が多く建てられました。しかし、この像像には「天明八戊申(1788年)、稲為牛馬安全、十一月吉日、施主市野々村中」と刻まれ、馬頭ではなく牛頭をいただいています。この碑は、その頃すでにこの地で牛が飼育され、その供養を行った事を示す貴重な資料です。



### 27 川口城址 (下川口町)

鎌倉末期に建てられたこの川口城は、戦国時代に武田信玄の軍勢の来襲に遭うなど歴史の荒波にさらされてきました。現在は地元住民グループが、登山道の整備や史跡看板を設置するなどして、地域の歴史を後世へ伝えるための活動に取り組んでいます。



### 29 鼠小僧次郎吉墓碑 (迫町)

時代劇や講談でおなじみの鼠小僧次郎吉は、悪徳商家や大名から盗んだ金銭を貧しい庶民に分け与えたと語り、江戸時代の義賊として有名です。昭和初期、この地の住民が埋葬先の江戸の回向院に特別な許しをもらい、日本全国で唯一の分墓を建てることができました。



### 31 磨崖仏・塞の神

藤岡地区で唯一の磨崖仏は、1725年の銘で縦横約3メートル、「薬師瑠璃光如来」と刻まれた石仏です。お薬師さんなどと呼ばれ、衆生の病氣・災厄を救うと言われる仏です。また、古来、特別に変わった形をした石には神霊が宿ると信じられていました。村々に邪悪なものが入るのを拒むために村境の道の畔や石に奇様な形をした岩を建てて、塞の神として拝んだといわれています。



## 文化芸能

### 棒の手

棒の手は、藤岡に長く伝承されてきた民俗芸能です。昭和30年頃に再興され、県の無形民俗文化財に指定されました。室町時代の頃、日本民族特有の武芸を基本に、農民たちが自らを防御するための武術として始まり、棒の手と呼ばれました。乱世の時代が終わり、農民の棒の手は、社寺の祭礼などで天下泰平や豊穡を祈願する神聖な奉納行事となりました。この迫力ある棒の手の実演は、今では藤岡のイベントには欠かせないものとなっています。



〈藤岡棒の手保存会〉 御作・北一色・藤岡飯野(見当流) 迫(藤岡牧瀬流)・木瀬(鎌田流)

### 藤岡歌舞伎

かつて藤岡では、歌舞伎が神社にある農村舞台で演じられ、長い間人々の間に伝えられてきましたが、昭和30年代に一度途絶えてしまいました。その後平成8年に、藤岡商工会によるまちおこし事業の一環で藤岡歌舞伎が復活、それ以来、地元有志による保存活動と定期公演を行っています。



**Tomei** 安心の価格で  
お手伝いさせていただきます！  
調査・お見積りは 無料！

**株式会社東名塗装工業**  
建設業許可 愛知県知事 許可(般-19)第 104670号  
豊田藤岡店 豊田市藤岡飯野町二反田464-1  
☎0120-80-4407  
営業時間 9:00~19:00 定休日 日曜・祝祭日  
上記時間外でも受付中！ ぜひお問い合わせください！  
E-mail info@tomei-toso.com

住まいの塗り替えは  
お任せ下さい！

http://www.tomei-toso.com

**“元気美女”**  
計画進行中！  
げんき！おしゃれ！きれい！

健康なからだところ  
人生をおもしろく  
楽しみましょう！

地域と共に、おかげさまで60周年

**ななむら洋品店**  
豊田市藤岡飯野町下戸6 648番地6  
TEL 0565-76-2710  
HP:nakamura-yohinten.com

**株式会社 丹羽電気**

電灯	各種電気設備
動力	設計・施工・保守
自家用電気	
自動制御	
照明器具	販売・取付
エアコン	

〒470-0431 豊田市西中山町稲場 34番地1  
TEL 0565(76)2279  
FAX 0565(76)3633  
E-mail:niwadk@hm9.aitai.ne.jp

すし・うなぎ  
出前・仕出し

**まつや寿司店**

豊田市石飛町日焼三三三-三  
電話 〇五六五(七六)二九〇三

**雨楽茶家 URAC MODERN**

住まいるの総合建設  
三河建設株式会社

〒470-0462 豊田市中上渡合町浜井場388-2 TEL.0565-76-2677  
http://mikawa-kensetsu.jp mikawa@hm8.aitai.ne.jp

**経営のご相談は 藤岡商工会へ**

商工会は、法律に基づいて設立された総合経済団体です。  
経営・金融・税務・労働・創業・経営革新など、  
商工業者の皆様の経営をサポートしていきます。

まちづくりをはじめ、地域の振興に取り組んでいます。

その他にも、若手経営者、女性経営者等の育成、  
部会活動、各種共済、労働保険など多岐にわたる  
経営指導を行っています。

ご相談・お問合せは藤岡商工会へ  
**藤岡商工会**  
TEL 0565-76-2612 FAX 0565-76-0205  
E-mail fujioka@hm3.aitai.ne.jp

**ふじまつり**

7月第2土曜日  
ふじまつり  
5月上旬  
ふじまつり  
11月下旬  
ふじまつり

**藤岡観光協会** TEL 0565-76-6108  
FAX 0565-76-0205  
http://www.fujioka-kanko.com/